

きらめき通信 Vol.23

今年も、九州大学病院きらめきプロジェクト「第5回学生交流会」を開催することとなりました。

今回は皆さんが日常から接している【色】についての講演です。学生のみならず、医師、歯科医師、看護師、職員の方々の沢山の参加をお待ちしております。当日は無料託児もご利用できます。

九州大学病院きらめきプロジェクト 第5回学生交流会

～あなたの知らない・・・本当の色の世界～

「色と心理を知れば、人生が100倍変わる！」

演者：上村ワタル氏（色彩心理の研究者）

日時：平成26年12月2日（火）

開演 18時～

交流懇親会 19時15分～（軽食付き）

場所：九州大学病院総合研究棟

セミナー室 105号室・サイエンスカフェ



将来をイメージできる色って？
プレッシャーに打ち勝つための色って？
モテルために取り入れたらいい色って？

患者さんの服の色と心理状態の関係は？



将来の事を相談できる
医師と交流できます！



九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1 2014年9月（隔月発行予定）

TEL/FAX: 092-642-5203

MAIL: kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://www.kyudai-kirameki.com>

日々頑張っている、きらめきプロジェクト所属のドクター（医師1名・歯科医師1名）を紹介します。

☆自己紹介☆

こんにちは。私は卒後16年目の歯科医師です。現在、8年前に結婚した歯科医師の夫と、2羽のインコと暮らしています。

私は大学院卒業後、助教として9年間九大で勤務して参りました。専門医の取得や大学院生の指導、多くの患者さんの診療等、毎日を仕事中心に長い間生活していました。そして、気がつけば自らの年齢が間もなく40歳を迎えることとなり、いよいよ「出産」について考える必要に迫られました。

☆きらめきプロジェクトに参加する前☆

もともと35歳までには出産を、という希望を持ってはありましたが、責任ある仕事を任せられると、「この仕事が終わってから」、などという考えでした。妊娠・出産となると急にお休みする機会が増えると思われたため、患者さんのこと、大学院生のこと、同僚の先生方のことを考えると、なるべく責任の少ない期間に妊娠するのが望ましいと思っておりました。ところが、計算通りにはいかず、私の都合に合わせて妊娠はできないということに気付かされました。そこで、本格的な不妊治療が必要となりましたが、通院回数が多いこと、治療や検査で体調が悪化するリスクがあること、生活習慣自体を改める必要があることなどを考え、大変悩みましたが、大学を退職しきらめきプロジェクトに入らせてもらうことになりました。

☆現在の仕事☆

現在は、週2回外来勤務や周術期管理を担当しています。これまでと違い、周りの目を気にせず必要な時に病院に通えるので、とてもストレスが減りました。また、所属する科の教授のご配慮により、とても居心地良く楽しく仕事を続けさせてもらっており、大変感謝しています。

☆最後に☆

私はきらめき発足当時から歯科スタッフとして活動していたため、いつも身近には感じておりましたが、まさか自分自身がお世話になるとは予想もしていませんでした。これも、以前同じ理由で入られた先生のお陰です。育児中や介護中の方だけでなく、妊活中の方々もこのプロジェクトを利用されるように、認知させていけたらと考えております。

☆自己紹介☆

はじめまして。卒後7年目の皮膚科医師です。

もともと家族が皆アレルギー体質で、特にアトピーに悩まされてきたことから、学生のころより自然と皮膚科という分野に興味を持ちました。そして念願の皮膚科医となり、また研修医時代に出会った夫と結婚、女兒を出産し今に至ります。

☆きらめきに採用されるまで☆

大学病院で研修していたころより、きらめきプロジェクトを利用して働かされている先輩方をみて、そのような女性医師を支援する制度があることにまずは感動しました。

（当時、出身大学ではそのようなサポート体制はまだ機能していませんでした）

そこで、子供を出産し「さあ、復帰しよう」と思ったときにまず頭に浮かんだのはきらめきプロジェクトでした。医局長に相談したところ、応募を勧められました。

☆仕事と育児について☆

現在、大学では週2回の外来を担当しています。子供はその間、一時保育を利用して保育園に預けています。

子供が6か月になるまでは、とにかくよく泣き、夜中も頻繁に起きるので、慢性的な寝不足を感じ働くことが全く想像できませんでした。いざ子供が6か月を過ぎて働きだすと、保育園に慣れるまでの2か月間はミルクも飲まず、風邪ばかりひいてまったくじけそうになりました。しかし、その後は子供も自分も慣れてきて、現在では仕事と育児のバランスもとれるようになり、当初けんかも絶えなかった夫の理解も以前よりは得られるようになり、復帰してよかったと思っています。

また産休と育休期間合わせて1年弱でしたが、仕事の勘を取り戻すのは思っていたより大変だったなあと思います。（これから育休をとろうと思ってる方には、ぜひ1年以内の復職をおすすめしたいです。）

☆今後の目標☆

きらめきプロジェクトに所属していると、講演会や交流会を通じて他の分野の先生や人生の先輩など多くの人から話を聞くことができとても刺激になります。育児を両立しながらキャリアを維持するには、今後もいろんな壁にぶつかることがあると思います。しかし、このような恵まれた立場をいただいたことに感謝しつつ、今後もフルタイム復帰、専門医取得を目標に働いていければと考えています。